

# 宮崎軽便鉄道の歴史

映画・写真・絵画にみる懐かしの宮崎軽便鉄道

## 宮崎軽便鉄道とは

宮崎軽便鉄道は、内海（うちうみ）駅と大淀駅（現在の南宮崎駅）の区間を1913年（大正2年）～1962年（昭和37年）の50年間多くの市民・県民に利用され、宮崎市の進歩発展、近代化に大きく貢献しました。

宮崎軽便鉄道の第1号の蒸気機関車は、1912年（大正元年）にドイツ・ベルリンにあったコッペル社が製造した蒸気機関車で現在は宮崎県総合福祉センター内の交通児童公園（宮崎市原町）に展示しております。



## 展示内容



宮崎市内の小中高生・大学生たちが学校の先生方や地域住民の方々の指導・協力を頂きながら、宮崎軽便鉄道の歴史を調査・探求して宮崎軽便鉄道の駅跡地や第1号蒸気機関車、また戦跡の写真撮影や戦争体験者からの取材や体験談を学び、写真や絵画、探求レポートなどを作成し、まとめ上げた作品を展示しております。さらに今回は内海地区周辺の歴史や内海の漁業の歴史を探求して資料を展示しております。

ぜひ一度「宮崎の歴史」に触れてみませんか？

## 開催日時

平成28年11月28日（月）～平成29年3月30日（木）

## 開催場所

宮崎市「道の駅」フェニックス 3階展望フロア



主催：宮崎軽便鉄道 復活・夢プロジェクト実行委員会  
宮崎市内小中高生・大学生「ふるさと歴史探検隊」  
原爆と戦争・宮崎空襲展を成功させる会

共催：宮崎教育委員会  
宮崎市市民活動支援補助事業

後援：宮崎県教育委員会  
宮崎市遺族連合会

お問い合わせ：事務局 090-6891-1254